

天プラの仲間の結婚記念パーティーのために、特別な宇宙図を作ってみんなで遊んできました。そのご報告をば!

高梨直絢 (東京大学) / 平松正顕 (国立天文台)

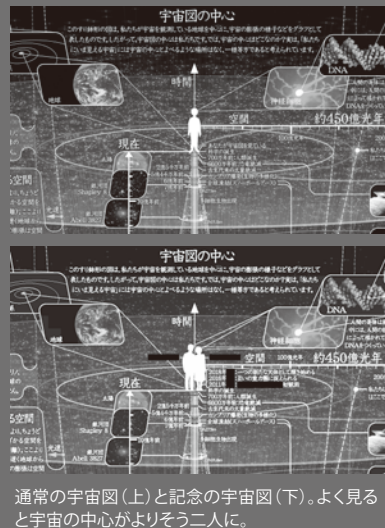
おめでたい話をひとつ。しばらくぶりに見る顔も集まって、仲間のひとりの結婚記念パーティーが行われました。ゲストの多くは、天文学や科学コミュニケーション分野の関係者たち。とにかくかわっ…ユニークな人たちが集まって、二人の新しい門出を祝うすてきな会となりました。よきかなよきかな。

しかしながら、天プラ関係者の披露宴がふつうのパーティーで終わるわけがありません。特別席に座らされたのは、一般の招待客から見れば謎の男性3人組。普通、ここには仲人が座るでしょ、という席に座っていたのは宇宙図(※)の中心制作メンバーである美術家の小阪淳さん、コピーライターの片桐暁さん、そして著者(高梨)でした。おっさん3人組に与えられたミッションは、なんとこのパーティーで宇宙図の解説をせよとのこと!

めでたい席に宇宙図が合うのかどうか、話をいただいた時はちょびつと不安

もありましたが、そこは頼りになる小阪さんと片桐さん。デザイナーの本領発揮で、この日のためにお二人の結婚を祝した特別版の宇宙図を作成していただきました。遠くから見ればふつうの宇宙図ですが、近くでよく見ると、人間のアイコンが新郎新婦になっていたり、宇宙の年表に二人が出会いが付け加えられていたり、「愛」についての論考が加えられていたり、細かい遊びがあちこちに。宇宙の中に二人の歴史が刻み込まれたことを高らかに宣言する、結婚記念にふさわしい宇宙図となりました(なお、出席者には引き出物として配布されました)。

大きくスクリーンに映し出されたその宇宙図を前にして、会場からも次々と質問が寄せられました。しかしながら、その質問のほとんどは二人に関することばかり。熱い二人の馴れ初めも、解き明かすべき宇宙の謎ということでしょう。笑いの絶えない、楽しい時間を過ごすことがで



通常の宇宙図(上)と記念の宇宙図(下)。よく見ると宇宙の中心がよりそう二人に。

きました。世界初の、いや、宇宙初の宇宙図を使った結婚記念パーティーでしたが、無事にお祝いできてなによりです。にこり。

※138億年の宇宙の時空を一枚のポスターにまとめた「一家に1枚宇宙図2018」のこと。全国の小中高に配布されている。